



## うわとく フォトコンテスト開催中!

当院のInstagramにて  
『第2回うわとくフォトコンテスト』を開催しています。

①うわじま自慢 ②日帰りドライブスポットのテーマに沿って、当院のスタッフが「うわじまの様々な自慢」や、「宇和島から日帰りでドライブできる素敵な場所、楽しい場所」などを自分で撮影した写真で紹介する企画です。  
たくさんある宇和島の良いところ、近隣も含めた素晴らしい景色や自然、食べ物などを多くの方々に知っていただけたらと思っています。

👑 グランプリ・準グランプリは、「いいね」の数で競います。

なかなかの力作が集まっていますので、是非、当院のInstagramをご覧ください、  
フォトコンテストに投票してください。(裏面のQRコードからご覧いただけます)

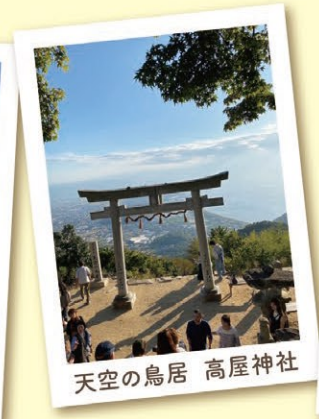
## 第2回コンテスト応募作品



西予の街並み



大洲フラワーパーク



天空の鳥居 高屋神社



不破八幡神社大祭



天空の鏡 父母ヶ浜

第1回うわとくフォトコンテストの受賞作品は、当院スタッフが撮影した  
うわじま牛鬼まつり「海上打ち上げ花火」の写真と共に、当院1階の外来廊下に展示いたしました。



展示風景



# Uwatoku Guide -ウワトク ガイド-

## ～回復期リハビリテーション病棟～



【HONDAアシストを使用した歩行訓練】



【積極的に学会発表や資格取得の取り組み】



【InBodyを使用した栄養管理】



【生活訓練室 院内外泊にも使用】

退院後の患者様の生活をサポートするためにリハビリ友の会の活動も定期的に行っています。これは、様々な疾患により不自由な生活を余儀なくされた患者様が障害を受け入れ、退院後の閉じこもりを予防するための仲間作りや、生活レベルの向上を目指した取り組みです。退院後も運動を続けて頂くためのガイヤ体操(予防体操)や、薬剤師・栄養士からの健康管理講座等も行っています。

回復期リハビリテーション病棟は、自宅での生活をイメージし、起床から就寝にいたる1日の生活動作全てをリハビリテーションと考えて、実践的な訓練を集中的に行っている病棟です。

当病棟は、平成21年に回復期リハビリテーション病棟入院料3として開棟し、平成30年には施設基準入院料1を取得しました。患者様の在宅復帰を、医師・看護師・介護福祉士・MSW(医療相談員)・PT(理学療法士)・OT(作業療法士)・ST(言語療法士)・管理栄養士で構成されたリハビリ専門チームがサポートしています。私たちは、回復期リハビリテーション病棟協会に入会しており、学会発表や専門的な資格(セラピストマネージャー・回復期リハ認定看護師)の取得にも積極的に取り組んでいるところです。

退院に向けてのカンファレンスは、患者・家族参加型にし、チームメンバーと情報や思いを共有しています。可能な限り以前と同じ生活に戻っていただくために、個々の患者様の目標や意向に合わせたリハビリプログラムを作成します。自宅での生活に不安がある場合は、必要に応じてスタッフが患者様のご自宅に伺い(家屋調査といいます)、生活環境の提案や、退院後の生活をイメージできるようにサポートします。退院までに何度か外泊訓練を実施しますが、自宅での外泊訓練が難しい患者様には、院内の和室で外泊訓練ができるのも魅力です。



【『友の会』の活動】



【『友の会』パンフレット】

当院ホームページのブログやinstagramでも、回復期リハビリテーション病棟の活動を紹介しています。興味がある方はお気軽に覗いてみて下さい。また、回復期リハビリテーション病棟や退院支援に興味のある医療スタッフの方も、いつでも見学へお越しください。お待ちしております。

\* 回復期リハビリテーション病棟に入院するためには、厚生労働省が定めた対象疾患や入院できる期間が定められています。ご希望の方はまず、かかりつけ医やソーシャルワーカーに相談するまたは、当院地域連携室へお問い合わせください。

